

長久手市人口ビジョン まち・ひと・しごとと創生総合戦略



一人ひとりに **役割** と **居場所** があるまちづくり

長久手市人口ビジョン まち・ひと・しごと創生総合戦略
～ 一人ひとりに役割と居場所があるまちづくり ～

2016（平成28）年3月

発行 長久手市

編集 市長公室政策秘書課

〒480-1196 長久手市岩作城の内60番地1

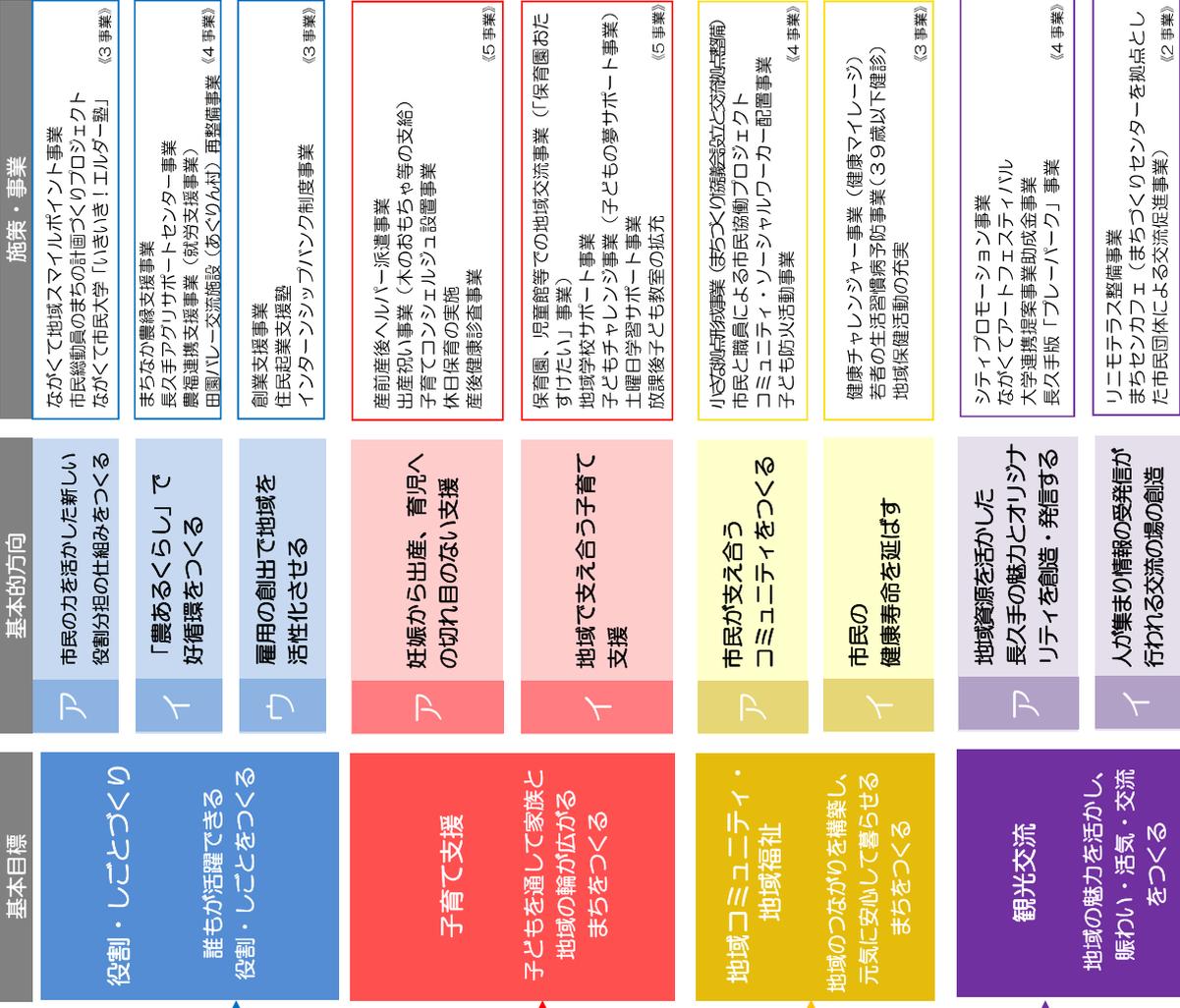
TEL 0561-63-1111

3. 「人口ビジョンに基づく市の特徴」と「総合戦略」との関係

人口ビジョンに基づく市の特徴

- ① **社会増と自然増がともに著しい**
本市は、名古屋市に隣接し、土地区画整理事業や宅地開発によって比較的若い世帯が多く転入し、子どもを産んでいることなどから、社会増と自然増がともに全国上位にランクされている。
- ② **2040（平成52）年頃から高齢化に伴う問題が顕在化**
比較的若い核家族や大学生による転入が多く、団塊ジュニアの世代（40歳代）も多いため、現在は高齢者の少ない人口構成となっているものの、2040（平成52）年頃からこうした人たちが高齢者となり始め、介護にかかる負担等の問題が起きてくる。高齢者が健康であり続け、活躍できる場づくりが必要である。
- ③ **合計特殊出生率の上昇傾向**
近年、本市の合計特殊出生率は上昇しているが、この傾向を維持するため、妊娠から出産、子育てまでの切れ目のない支援が必要である。
- ④ **子どもを預けられる人が身近に少ない**
転入が多く、3世代同居の世帯割合も低いことから、子どもを預けられる人が身近に少ない状況にあり、今後、地域で子育て世帯を支援していく仕組みが求められる。
- ⑤ **学生が卒業後に転出**
市内及び周辺大学の学生が、本市から通勤できない勤務地に就職する男性が多いことなどから、最近では特に25歳前後の男性による転出が著しい。本市の魅力を上昇させることで、学生が卒業後も住み続けるよう促すことが期待される。
- ⑥ **第3次産業就業者の割合が高い**
名古屋都市圏などを主な勤務先として卸売業や小売業、各種サービス業などに従事している人が多いため、産業別就業者の構成は第3次産業が77.4%を占め、国や県よりも高い。

一人ひとりに役割と居場所があるまちづくり



長久手市まち・ひと・しごと創生総合戦略の全体像

【基本的方向】

イ 地域で支え合う子育て支援

【具体的な施策】

施策・事業名	事業概要	
保育園、児童館等での地域交流事業 (「保育園おたすけたい」事業)	若者から高齢者まで幅広い世代の地域住民が保育園や児童館、児童クラブ等の環境整備や行事の補助などに知識や能力を活かしてボランティアとして関わり、子どもたちと交流することにより、地域に根ざした保育園、児童館等を目指します。	
地域学校サポート事業	学校、保護者、地域がともに連携し、子どもたちが安心、安全な生活ができるようにサポートします。 登下校時の見守りや、授業中における障がいのある子などの支援をサポート隊が行い、地域で、子どもを育てていく関係を構築します。	
子どもチャレンジ事業 (子どもの夢サポート事業)	子どもの積極的な学習等の取り組みを応援することで、子どもの主体性を育成します。 子どもが抱いた「夢」や「学習」等に対して、子ども自ら課題を見つけ、達成する過程で主体性を育てていき、大人は最小限の助言をします。	
土曜日学習サポート事業	子どもたちに、学ぶ楽しさを教え、基礎学力の向上や学習習慣の定着を図ることを目的とし、土曜日に学習等の機会を提供します。	
放課後子ども教室の拡充	放課後に小学校の教室を活用し、小学生が安心・安全に集うことができる居場所として様々な体験・自主学習・交流活動を行います。 現在、西小学校、南小学校の2校で実施しており、今後、東小学校の増築にあわせて、事業の拡充をはかり、平成31年度を目標に全小学校区で開室します。	
重要業績評価指標 (KPI)		
指標名	基準値 2014 (平成 26) 年	目標値 2019 (平成 31) 年
保育園、児童館等での地域交流事業参加者数	—	延べ 360 人/年
地域学校サポート隊参加者数	—	700 人/年
子どもチャレンジ事業参加者数	—	60 人/年
土曜日学習サポート事業参加者数	—	延べ 200 人/年
放課後子ども教室利用者数	延べ 7,312 人/年	延べ 20,000 人/年

【施策・事業の実施行程】

実施開始年度	2015 年度 (継続事業含む)	2016 年度～2019 年度
施策・事業名	<ul style="list-style-type: none"> ○保育園、児童館等での地域交流事業 (「保育園おたすけたい」事業) ○地域学校サポート事業 ○放課後子ども教室の拡充 	<ul style="list-style-type: none"> ○子どもチャレンジ事業 (子どもの夢サポート事業) ○土曜日学習サポート事業

平成29年2月21日

各 位

長久手市教育委員会教育総務課長

キミチャレ（子どもチャレンジ事業）勉強会の開催について（お知らせ）

長久手市人口ビジョン・まち・ひと・しごと創生総合戦略に位置づけられている「子どもチャレンジ事業」の実施に向けた活動を市民の方々を中心に教育委員会と連携して進めています。

つきましては、下記のとおり勉強会を開催しますので、参加をお待ちしています。

記

1 日時

平成29年3月17日（金）午後7時から午後9時まで

2 会場

長久手市役所 会議室棟2階D・E・F（裏面に会場案内図があります。）

3 その他

勉強会は、他市での実施状況など事業概要の説明と参加者でワークを行う予定です。

～事業の位置づけ～

長久手市人口ビジョン・まち・ひと・しごと創生総合戦略に事業を位置づけ

「子どもの積極的な学習等の取り組みを応援することで、子どもの主体性を育成します。

子どもが抱いた「夢」や「学習」等に対して、子ども自ら課題を見つけ、達成する過程で主体性を育てていき、大人は最小限の助言をします。」

～事業の目標～

平成31年までに年間60人の参加

（問合先）長久手市教育委員会教育総務課 担当水野 電話（0561）63-1111 内線 543

【会場案内図】

